

# こころの癒しとは何か？

—現代的「生きづらさ」と様々な治療法をめぐって—

世の中には、人のこころを「癒す」サービスや営みが溢れています。現代に生きる私たちはそれほど「生きづらさ」を抱えているということかもしれません。

心理臨床や精神医学も、傷ついた人のこころに関わる実践ですが、それは様々な癒しのサービスや民間療法とは何が違うのでしょうか？

今回は、多くの民間療法（自己啓発、スピリチュアル、宗教、占いなど）の調査を続けてこられた東畑先生に「こころの癒し」の原理についてお話し頂きます。『野の医者には笑う』（誠信書房）に出てくる不思議なヒーラーのほか、最新の国内外の調査報告（精神分析、認知行動療法、マインドフルネス、アドラー心理学、自助グループ、ヨガetc.）も登場する予定です。

**日時** 2017年12月2日(土) 13:00～15:00 (受付 12:30～)

**会場** 目白大学7号館2階 (東京都新宿区)

**講師** 東畑 開人 先生 (十文字学園大学専任講師/白金高輪カウンセリングルーム)

**講師プロフィール**：京都大学大学院を修了後、沖縄の精神科クリニックでの勤務を経て、2015年度より現職。2017年には白金高輪カウンセリングルームを開室。主要著書『美と深層心理学』（2012年）、『野の医者には笑う—心の治療とは何か—』（2015年）、『日本のありふれた心理療法—ローカルな日常臨床のための心理学と医療人類学』（2017年）  
臨床心理士、博士(教育学)、2013年日本心理臨床学会奨励賞受賞。

**司会** 堀川 聡司 (目白大学心理カウンセリングセンター助教)

**申込方法** どなたでもご参加いただけます (入場無料、要事前申込)

当センターホームページの申込フォーム (11月29日(水)まで)

<http://cms.mejiro.ac.jp/counseling/app/>

- \* ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせ下さい。
- \* 個人情報は本学規程に基づき、厳重に管理致します。

